

藤田観光株式会社

2025年12月期  
第2四半期(中間期)

決算説明資料

2025年8月8日  
(証券コード:9722)



前年比 売上高**40.7**億円増収、営業利益**17.5**億円増益

- ・海外セールス強化により、桜シーズンなどの旺盛な訪日需要を獲得
- ・ベースアップおよび賞与支給額増加などにより、労務費が増加
- ・繰越欠損金解消に伴い、税金費用が増加

単位:百万円	2025年		2025年 2Q累計 実績	2024年 2Q累計 実績	前年比
	1Q実績 1~3月	2Q実績 4~6月			
売上高	18,765	21,189	39,955	35,882	+4,072
営業利益	2,954	3,922	6,877	5,123	+1,753
経常利益	2,500	4,296	6,797	5,615	+1,182
特別利益	-	25	25	139	▲114
特別損失	-	61	61	784	▲722
税金等費用	874	1,369	2,244	966	+1,277
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,626	2,891	4,517	4,004	+513

## 全事業において前年比増収

- ・WHG事業はADR(客室平均単価)が上昇
- ・ラグジュアリー&バンケット事業は婚礼、宴会部門にて利用人員増
- ・リゾート事業はADRの上昇で増収も、労務費の増加などで減益

単位:百万円			2025年	2024年	前年比
	1Q実績 1~3月	2Q実績 4~6月	2Q累計 実績	2Q累計 実績	
<b>売上高</b>	18,765	21,189	<b>39,955</b>	35,882	+4,072
WHG事業	11,670	12,786	<b>24,457</b>	21,416	+3,040
ラグジュアリー&バンケット事業	4,270	5,514	<b>9,784</b>	8,970	+814
リゾート事業	2,530	2,569	<b>5,099</b>	4,889	+210
その他(調整額含む)	293	319	<b>612</b>	605	+7
<b>営業損益</b>	2,954	3,922	<b>6,877</b>	5,123	+1,753
WHG事業	2,782	3,249	<b>6,031</b>	4,331	+1,700
ラグジュアリー&バンケット事業	98	647	<b>746</b>	577	+168
リゾート事業	81	28	<b>109</b>	182	▲72
その他(調整額含む)	▲8	▲2	<b>▲10</b>	31	▲42

## ADR上昇により、宿泊部門の増収が大きく牽引

単位:百万円

2024年2Q累計 売上高		35,882	
WHG	宿泊	+2,980	
	その他	+60	
ラグジュアリー &バンケット	宴会	+306	
	婚礼	+298	
	宿泊	+69	
	料飲	+5	
	その他	+133	
リゾート	宿泊	+188	
	日帰り レジャー	+21	
	その他	+1	
その他(調整額含む)		+12	
2025年2Q累計 売上高		39,955	

## 増収による限界利益の増加により前年比増益

- ・新規採用、ベースアップや賞与支給額増加などによる労務費の増加影響はあるものの、各事業の限界利益の増加が上回る

単位:百万円

2024年2Q累計 営業利益		5,123	
増収による 限界利益増加	WHG	+2,334	
	ラグジュアリー &バンケット	+588	
	リゾート	+149	
	労務費増加	▲810	
	減価償却費増加	▲118	
	地代家賃増加	▲108	
	その他費用増加	▲281	
2025年2Q累計 営業利益		6,877	

### 営業固定費比率(対売上高)

2024年 62.9%



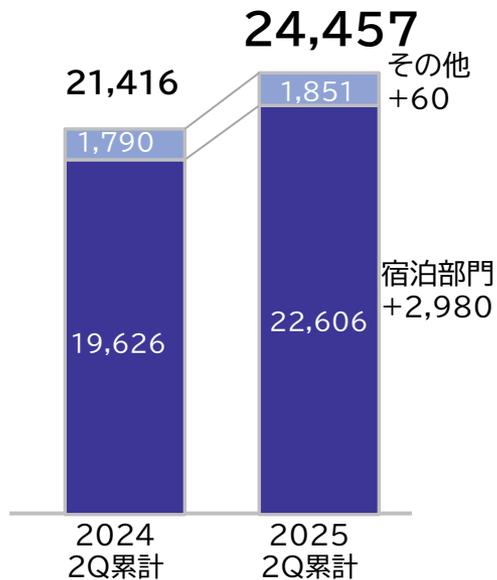
2025年 60.0%

稼働率を維持しながら、ADRが前年比12%上昇  
 ⇒事業全体で前年比 **30.4億円増収、17.0億円増益**

- ・欧米豪における商談会や東南アジアでの旅行博参加など、地域特性や販路に応じた販売活動により、訪日需要を獲得
- ・桜シーズンなど需給動向を踏まえた価格設定によるADRの上昇

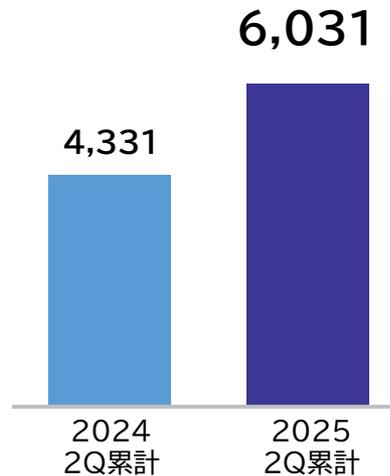
## 売上高

(百万円)

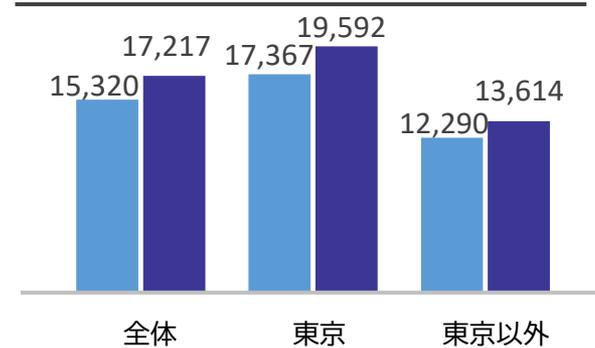


## 営業利益

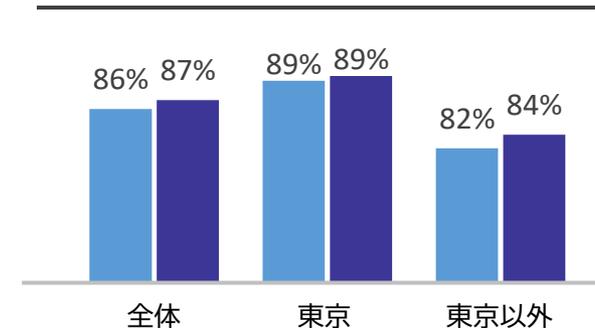
(百万円)



## ADR(円)



## 稼働率



■ 2024年2Q累計 ■ 2025年2Q累計

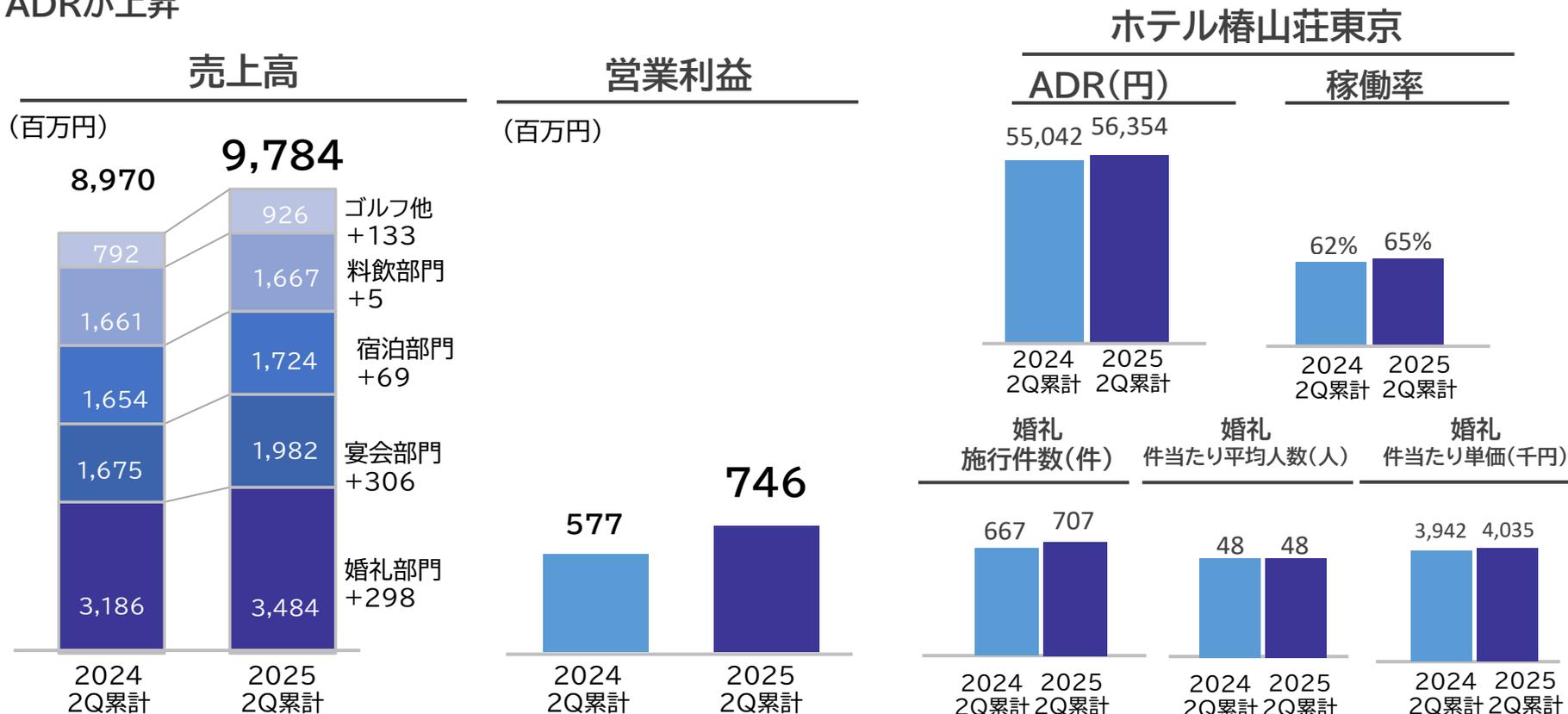
※ 営業指標はサービスアパートメントISORAS CIKARANGを除く

# ラグジュアリー&バンケット事業

婚礼、宴会部門が好調に推移し増収を牽引  
 ⇒事業全体で前年比 **8.1億円増収、1.6億円増益**

## 「ホテル椿山荘東京」

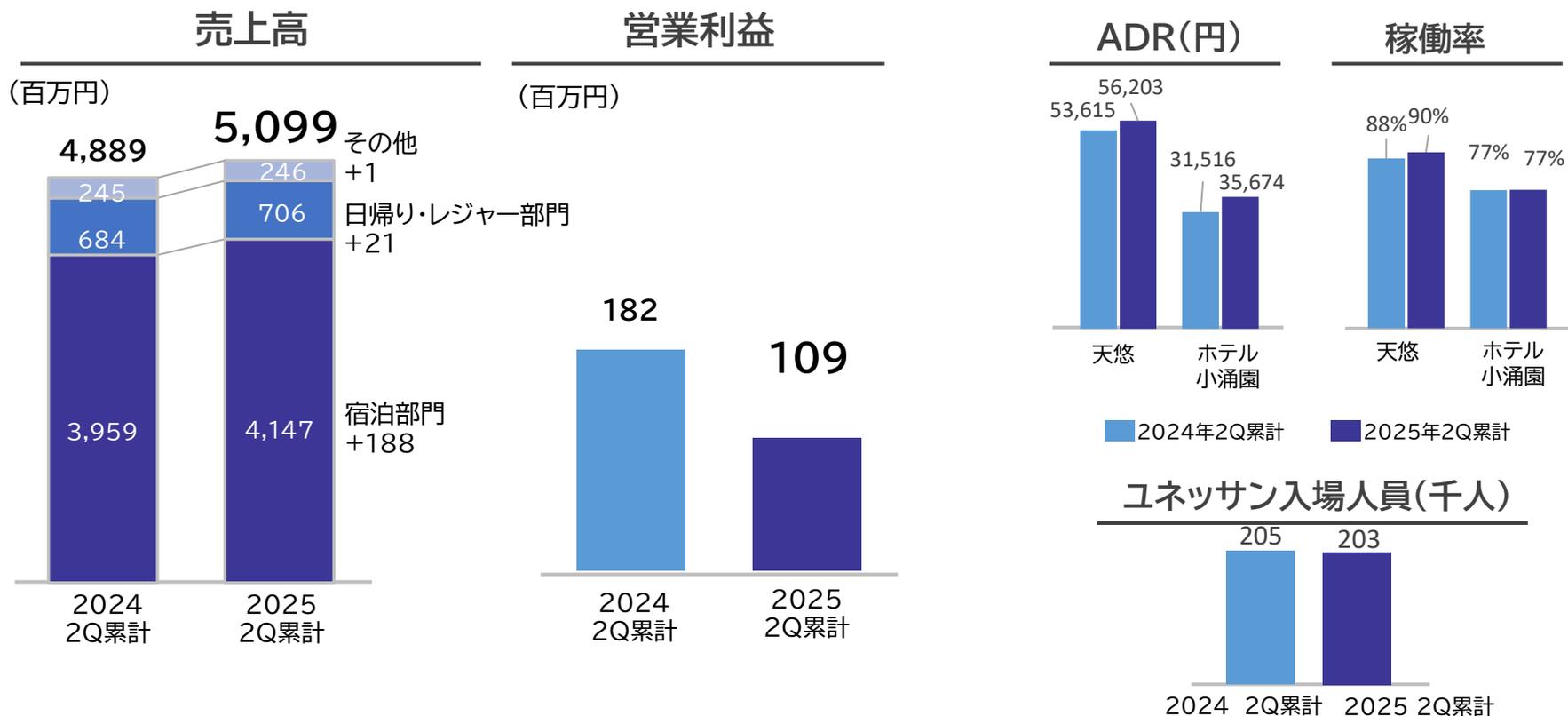
- ・婚礼部門はハード・ソフト両面の商品力向上により競争力を強化し、施行件数が増加
- ・宴会部門はターゲット顧客の見直しなどにより講演会や功績表彰、創立記念行事などの大型案件を獲得
- ・宿泊部門は2024年新設の専用ラウンジでの高付加価値サービスが奏功したスイートルームを中心にADRが上昇



※婚礼施行件数、件当たり人数・単価は 挙式のみでの施行件数を含まず算出 6

「箱根小涌園 天悠」「箱根ホテル小涌園」においてADRが上昇、増収に寄与  
 ⇒事業全体で前年比 **2.1億円増収**、**0.7億円減益**

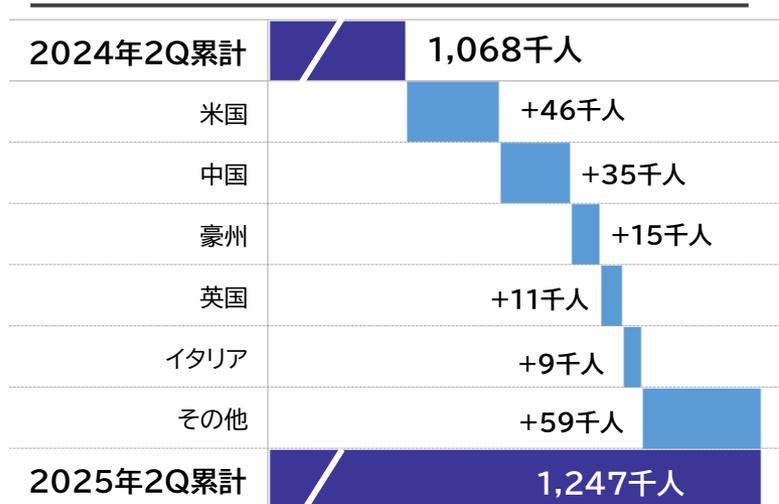
- ・「箱根小涌園 天悠」従業員への和作法や和文化教育による接客向上や商品力強化により訪日需要を獲得、高単価・高稼働を両立
- ・「箱根ホテル小涌園」需給動向を踏まえた価格設定や平日のインバウンド獲得により、ADR上昇
- ・「箱根小涌園ユネッサン」2Q累計の入場人員は前年比微減も、3月末改装したウォータースライダーと森の湯をフックに集客し、2Q(4~6月)は前年比6.4千人増



# インバウンドの状況

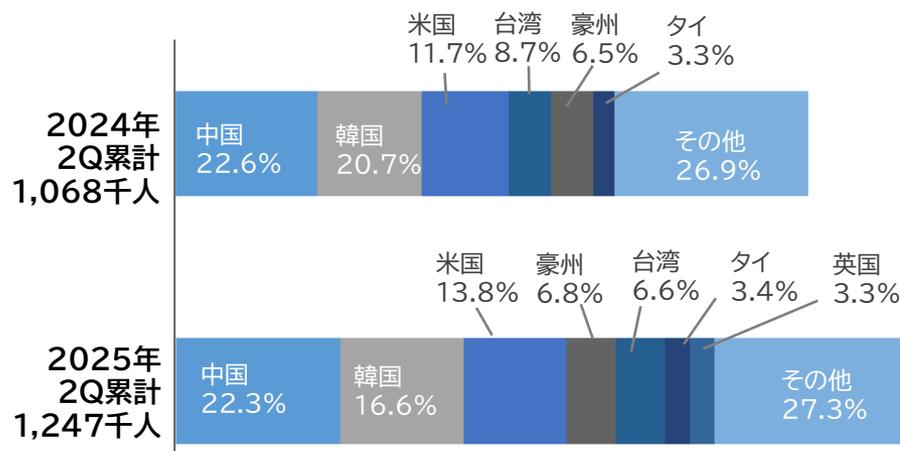
	2025年2Q累計 実績	前年比
インバウンド宿泊者数(国内事業所のみ)	1,247千人	+16.7%
総宿泊者数(国内事業所のみ)	2,157千人	+4.9%
インバウンド比率	57.8%	+5.9%pt
WHG全体	59.7%	+5.9%pt
ホテルグレイスリー新宿	95.4%	+1.4%pt
新宿ワシントンホテル(本館・ANNEX)	74.7%	+6.0%pt
ホテル椿山荘東京	36.0%	+0.6%pt
箱根小涌園 天悠	57.8%	+6.6%pt
箱根ホテル小涌園	25.2%	+7.2%pt

## インバウンド宿泊者数 国別増減



※中国の数値に香港からの宿泊者数を含む

## インバウンド宿泊者数 国別シェア



※2024年は1,068千人を、2025年は1,247千人を100%とした場合

## 連結 貸借対照表

- ・借入金返済などにより負債は前期末比66.4億円減少
- ・純資産は前期末比 44.0億円増加の300.6億円

単位:百万円		2025年 6月末	2024年 12月末	増減
	流動資産	21,455	23,703	▲2,247
	固定資産	70,347	70,338	+9
	<b>資産合計</b>	<b>91,803</b>	<b>94,041</b>	<b>▲2,238</b>
	流動負債	27,360	31,217	▲3,856
	固定負債	34,381	37,172	▲2,790
	<b>負債合計</b>	<b>61,742</b>	<b>68,389</b>	<b>▲6,647</b>
	<b>純資産合計</b>	<b>30,061</b>	<b>25,651</b>	<b>+4,409</b>
	<b>負債純資産合計</b>	<b>91,803</b>	<b>94,041</b>	<b>▲2,238</b>
	<b>自己資本比率</b>	<b>32.7%</b>	<b>27.3%</b>	<b>+5.5%pt</b>
	<b>借入金合計</b>	<b>31,691</b>	<b>37,429</b>	<b>▲5,737</b>

### ■A種優先株式の償還

A種優先株式20株の償還(取得及び消却)を決議

決議日 ……………2025年8月8日

取得(消却)予定日…2025年8月25日 ➡ 2021年に発行したA種優先株式150株全ての償還が完了

# キャッシュ・フロー計算書

- ・営業利益の計上により、営業キャッシュ・フローは70.4億円のキャッシュイン
- ・ユネッサンのリニューアルや客室改装等で投資キャッシュ・フローは12.1億円のキャッシュアウト
- ・借入金の返済などにより、財務キャッシュ・フローは63.1億円のキャッシュアウト

単位:百万円	2025年 2Q累計	2024年 2Q累計	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	7,042	5,754	+1,287
投資活動による キャッシュ・フロー	▲1,217	▲1,916	+699
フリーキャッシュ・フロー	5,824	3,838	+1,986
財務活動による キャッシュ・フロー	▲6,313	▲172	▲6,141
現金および現金同等物の 期末残高	13,935	17,387	▲3,451

# 2025年12月期 業績予想

第2四半期決算を踏まえ、通期業績予想を上方修正

単位:百万円	上期(1~6月)			下期 (7~12月)	通期		
	実績	2/13発表 予想	前回 予想比	8/8発表 予想	8/8発表 予想	2/13発表 予想	前回 予想比
売上高	39,955	38,100	+1,855	40,544	80,500	78,600	+1,900
WHG事業	24,457	23,300	+1,157	23,942	48,400	47,200	+1,200
ラグジュアリー-&バンケット事業	9,784	9,200	+584	9,815	19,600	19,000	+600
リゾート事業	5,099	5,000	+99	6,100	11,200	11,100	+100
その他(調整額含む)	612	600	+12	687	1,300	1,300	±0
営業利益	6,877	5,500	+1,377	6,422	13,300	12,000	+1,300
WHG事業	6,031	4,800	+1,231	4,968	11,000	9,800	+1,200
ラグジュアリー-&バンケット事業	746	650	+96	653	1,400	1,300	+100
リゾート事業	109	100	+9	940	1,050	1,050	±0
その他(調整額含む)	▲10	▲50	+39	▲139	▲150	▲150	±0
経常利益	6,797	5,500	+1,297	6,202	13,000	11,700	+1,300
当期利益	4,517	3,700	+817	4,282	8,800	8,000	+800

# 2025年12月期 業績予想の前提(営業指標)

		上期(1~6月)			下期 (7~12月)	通期		
		実績	2/13 発表	増減	8/8 発表	8/8 発表	2/13 発表	増減
WHG全体	稼働率	87%	86%	+1%pt	85%	86%	86%	±0%pt
	ADR	17,217円	16,537円	+680円	17,151円	17,184円	16,844円	+342円
WHG東京	稼働率	89%	87%	+2%pt	85%	87%	86%	+1%pt
	ADR	19,592円	18,838円	+754円	19,169円	19,384円	19,003円	+381円
WHG東京以外	稼働率	84%	84%	▲0%pt	86%	85%	85%	▲0%pt
	ADR	13,614円	13,108円	+506円	14,225円	13,921円	13,666円	+255円
ホテル椿山荘東京	稼働率	65%	64%	+1%pt	69%	67%	67%	±0%pt
	ADR	56,354円	55,586円	+768円	55,443円	55,884円	55,512円	+372円
箱根小涌園 天悠	稼働率	90%	87%	+3%pt	90%	90%	88%	+1%pt
	ADR	56,203円	53,840円	+2,363円	58,138円	57,175円	56,033円	+1,142円
箱根ホテル小涌園	稼働率	77%	81%	▲3%pt	86%	82%	83%	▲2%pt
	ADR	35,674円	33,350円	+2,324円	38,552円	37,200円	36,054円	+1,146円
ホテル椿山荘東京	婚礼施行件数	707件	680件	+27件	850件	1,557件	1,530件	+27件
	婚礼件当たり単価	4,035千円	3,926千円	+108千円	3,855千円	3,936千円	3,886千円	+50千円
	婚礼件当たり 平均員数	48人	48人	±0人	46人	47人	47人	±0人
箱根小涌園ユネッサン	入場人員	203千人	210千人	▲6千人	330千人	533千人	540千人	▲6千人

# 営業指標推移

		2024年				2025年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
WHG全体	稼働率	86%	86%	87%	90%	86%	87%
	ADR	14,849円	15,774円	15,375円	17,303円	16,597円	17,821円
WHG東京	稼働率	90%	88%	88%	91%	89%	89%
	ADR	16,920円	17,791円	16,884円	19,544円	18,933円	20,237円
WHG東京以外	稼働率	82%	83%	86%	89%	83%	85%
	ADR	11,847円	12,728円	13,158円	14,038円	13,029円	14,179円
ホテル椿山荘東京	稼働率	53%	70%	59%	72%	56%	75%
	ADR	55,437円	54,705円	53,747円	56,064円	57,535円	55,483円
箱根小涌園 天悠	稼働率	89%	87%	85%	97%	93%	87%
	ADR	54,102円	53,113円	55,218円	55,085円	54,503円	57,992円
箱根ホテル小涌園	稼働率	73%	81%	92%	79%	76%	79%
	ADR	32,791円	30,371円	39,721円	35,772円	36,829円	34,568円
ホテル椿山荘東京	婚礼施行件数	282件	385件	263件	563件	263件	444件
	婚礼件当たり単価	4,044千円	3,868千円	3,894千円	3,934千円	4,127千円	3,980千円
	婚礼件当たり平均 員数	49人	48人	46人	46人	50人	47人
箱根小涌園ユネッサン	入場人員	107千人	97千人	204千人	90千人	99千人	104千人

※ 営業指標はサービスアパートメントISORAS CIKARANGを除く

# 施設一覧(2025年8月8日現在)

WHG事業			
《宿泊》 35拠点 11,027室			
■ワシントンホテル (20拠点 6,619室)		■ホテルグレイスリー (10拠点 3,198室)	
仙台	223室	札幌	440室
新宿(本館、ANNEX)	1,617室	銀座	270室
秋葉原	369室	田町	216室
東京ベイ有明	830室	浅草	125室
横浜桜木町	553室	新宿	970室
浦和(2025年8月31日 営業終了予定)	140室	京都三条(北館・南館)	225室
広島	266室	大阪なんば	170室
キャナルシティ・福岡	423室	那覇	198室
山形七日町【FC】	213室	ソウル	336室
山形駅西口【FC】	100室	台北	248室
会津若松【FC】	154室		
郡山【FC】	184室	■ホテルフジタ(1拠点 354室)	
いわき【FC】	148室	福井【FC】	354室
立川【FC】	170室		
木更津【FC】	146室	■ホテルタビノス(3拠点 656室)	
燕三条【FC】	103室	浜松町	188室
関西エアポート【FC】	504室	浅草	278室
関西泉大津【FC】	151室	京都	190室
宝塚【FC】	135室		
佐世保【FC】	190室	■サービス・アパートメント(1拠点200室)	
		ISORAS CIKARANG イソラス チカラン(インドネシア)	200室

リゾート事業	
《宿泊》11拠点 554室	
箱根小涌園 天悠	150室
箱根ホテル小涌園	150室
箱根小涌園 三河屋旅館	25室
箱根小涌園 美山楓林	15室
伊東小涌園	50室
伊東 緑涌	7室
藤乃煌 富士御殿場	25室
永平寺 親禅の宿 柏樹閣	18室
湯河原温泉ちとせ【MC】	38室
ホテルやまなみ【MC】(山梨県)	26室
十和田ホテル【業務提携】	50室
《レストラン》 3拠点	
レストランあかしあ亭(秋田県)	
箱根小涌園 蕎麦 貴賓館	
箱根小涌園 鉄板焼・しゃぶしゃぶ 迎賓館	
《レジャー》 5拠点	
箱根小涌園ユネッサン	
箱根小涌園 元湯 森の湯	
箱根小涌園キャンプ&スパ 山の音	
Fuji Camp Base煌(藤乃煌 富士御殿場 敷地内)	
下田海中水族館	

ラグジュアリー&バンケット事業	
《宿泊》 1拠点 265室	
ホテル椿山荘東京	265室
《婚礼》 2拠点	
ルメルシェ元宇品(広島県)	
ザ サウスハーバーリゾート(広島県)	
《レジャー》 1拠点	
カメラリアヒルズカントリークラブ(千葉県)	
《レストラン》 2拠点	
東京大学伊藤国際学術研究センター内 レストラン【MC】	
明治大学 紫紺館 フォレスト椿山荘【MC】	

FC:フランチャイズ方式  
所有と経営・運営ともにオーナー企業に帰属し、当社はブランド使用権の貸与と運営を指導

MC:マネジメントコントラクト方式  
所有と経営はオーナー企業に帰属し、当社は運営を受託

上場取引所	東京証券取引所プライム市場	
社名	藤田観光株式会社	
証券コード	9722	
単元株式数	普通株式 100株	
	A種優先株式 1株	
事業年度	毎年1月1日～12月31日	
基準日	12月31日	
配当金支払株主確定日(普通株式)	12月31日および中間配当を実施するときは6月30日	
定時株主総会	毎年3月	
発行済株式の総数	普通株式 12,207,424株	計 12,207,444株
	A種優先株式 20株	
発行可能株式総数	普通株式 44,000,000株	計 44,000,150株
	A種優先株式 150株	
決算期	毎年12月31日	

IR担当部門 （お問合せ先）

藤田観光株式会社 企画本部 経営企画部

TEL : 03-5981-7722

<https://www.fujita-kanko.co.jp/ir/index.html>

注意事項：

当資料は、藤田観光グループの業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

また、注記を行っている場合を除き、2025年6月30日現在のデータに基づいて作成しております。

尚、当資料に掲載された予測等は作成時点での当社の判断であり、経営環境の変動により今後変更される可能性がありますのでご了承ください。

当資料の転載はご遠慮ください。